

第142回 日本輸血・細胞治療学会 関東甲信越支部例会プログラム

日時：平成28年9月24日（土）午後1時から午後6時半

場所：ニッショーホール（日本消防会館）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目9番16号 URL: <http://www.nissho-jyohou.jp/nissho-hall/>

例会長：牧野 茂義（虎の門病院輸血部）

I 一般演題 座長 曾根 伸治（東京大学医学部附属病院輸血部）、府川 正儀（虎の門病院輸血部）

1. 偽性貧血を疑われ輸血を回避できた1例
 島中 恵, 他（東京都保健医療公社荏原病院検査科）
2. クリオ製剤の院内調製プロトコル：当院と学会推奨案との比較検討
 小野 慎吾, 他（東京女子医科大学病院 輸血・細胞プロセッシング部）
3. ロラゼパムによる薬剤性自己免疫性貧血の一例
 中原 美千代, 他（東京都立墨東病院検査科）
4. 当院における凍結臍帯血細胞の病棟解凍支援
 杉本 達哉, 他（東海大学医学部附属病院臨床検査技術科輸血室）
5. 当院におけるアルブミン製剤使用の現状と問題点
 齋藤 光平, 他（東邦大学医療センター大森病院輸血部）
6. 移植医療における輸血部の診療サービス
 伊井野 潤子, 他（東京大学医学部附属病院輸血部）
7. 当院輸血部における臨床支援活動について
 森 絵理子, 他（埼玉医科大学総合医療センター輸血部）
8. 初療室業務参加より、今後の臨床支援を考える
 功刀 早沙, 他（昭和大学病院生理検査室）
9. 輸血部門システムを活用した造血細胞移植患者の輸血管理
 櫻井 朋美, 他（東海大学医学部附属病院臨床検査技術科輸血室）
10. 病棟ラウンドにおける輸血監視活動
 日高 陽子, 他（東邦大学医療センター大森病院輸血部）

II 特別講演(共催) 座長：牧野 茂義（虎の門病院輸血部）

『本邦における臍帯血移植と輸血』 演者：谷口 修一（虎の門病院血液内科）

III シンポジウム テーマ：『チーム医療による移植と輸血』

座長：福田 隆浩（国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科） 牧野 茂義（虎の門病院輸血部）

1. 移植医療における検査技師の役割
 水村 真也（虎の門病院輸血部）
2. 造血幹細胞移植医療におけるチーム医療～移植コーディネーターの視点から～
 成田 円（虎の門病院血液内科）
3. 移植患者と医療スタッフとの間をつなぐ看護師の役割
 岡村 有夏（国立がん研究センター中央病院看護部）
4. 移植細胞調整部門におけるチーム医療
 福田 隆浩（国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科）

IV 教育講演 座長：室井 一男（自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部）

『在宅における輸血』 演者：川越 正平（あおぞら診療所）

V 『輸血関連情報』 座長：稲葉 頌一（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

1. 洗浄血小板製剤の供給開始について 五十嵐 滋（日本赤十字社血液事業本部）
2. 小規模医療機関における輸血マニュアルと輸血手帳 藤田 浩（東京都立墨東病院輸血科）